

ODA

那覇身協だより

94号

発行 社会福祉法人 沖縄県身体障害者福祉協会

編集 一般社団法人 那覇市身体障害者福祉協会

T902-0001 那覇市古島 2-14-4
那覇市障がい者福祉センター

電話 (098) 885-0420 (FAX 同前)

※送料の行は会費に含まれます

第6回

那覇市障がい者福祉センターまつり を開催します。 ふるってご参加下さい!

と き：平成27年 **10月17日** (土) 午前10時～午後5時
10月18日 (日) 午前10時～午後5時

ところ：那覇市障がい者福祉センター (那覇市古島2-14-4)

問合せ：TEL&FAX **886-3807**

舞台発表	各教室の発表をします。見ごたえ満載!!	
展示	絵画・書道・陶芸・工芸等の力作をご覧ください	
作品販売	皮革・手工芸など、良品せいぞろい!	
軽食コーナー	おそば、カレーなど売り切れごめん!	
バザーコーナー	掘出し物が見つかるかも	
事業所の出店	小物・パン・クッキーなどおいしい、かわいいがいっぱい	
福祉車両の展示	来て、見て、乗って、体感しよう!	
体験コーナー	手話・点字・マッサージ、お気軽にどうぞ	
植木市	花の苗木の販売	

■那覇市障がい者福祉センターまつり……P1	■講演会開催………P5
■那覇市障がい者福祉センター………P2	■高良前会長叙勲受章………P6-7
■障害者就労支援センターさわか………P3	■平成27年度通常総会盛会に開催………P8
■障がい者相談支援センターすこやか………P4	■編集後記・新年度会費納入のお願い………P8

ホームページアドレス <http://nahashin.jp/>

★那覇市障がい者福祉センター★

社会見学 「宮平乳業」へ行ってきました!!

今年の社会見学は、糸満にある「宮平乳業」へ行ってきました。酪農家から毎日運ばれる新鮮な牛乳が工場に運ばれてパックに詰められるまでの行程を、工場の外周を歩きながら、大きな窓ガラス越しに見学できました。工場の方もとても親切でわかりやすく説明していただきました。見学が終わると、冷たい新鮮な牛乳をいただき、汗をかいた体を冷やしてくれて、とてもおいしかったです。

昼食は「とみとん」で各自好きな物を食べ、その後泊にある「いゆまち」で買い物。普段あまり行かない魚市場で、安くて新鮮な魚や刺身を買ったり、みなさん大喜びで両手いっぱいにお土産をかかえ、満足そうでした。

宮平乳業の工場見学は無料で、新鮮な牛乳も飲めますよー。皆さんもぜひ行ってみたいかがですか？



平和学習会 「戦争と平和のはざままで」

今年も慰霊の日を前に平和学習会を開催しました。

今年は戦後70年にあたり、戦争体験者の方々も高齢化し、証言者も減る中、長年センターのボランティア活動等をお手伝いしていただいている、翁長安子さんにとっても貴重なお話をさせていただきました。

翁長さんは当時15才の女学生で、青春まっさかりの中、兵隊さんたちの怪我の手あてや、飯炊きをやっていたそうです。戦争で親や友人を亡くし、とてもつらい経験をされ、今もその光景が脳裏から離れないそうです。「この生かされた命、私には平和の大切さ、戦争は二度と起こしてはいけない、と語り継ぐ使命がある」とあっしやっていた翁長さんでした。

私たちは戦争のない平和な世界を守り、受け継ぐべきではないでしょうか。改めて平和のありがたさ、日々の暮らしのありがたさを感じた貴重な講話でした。



講話する翁長安子さん



みんなで黙とう

障害者就労支援センター



さわやか

平成27年度 那覇市障がい者ジョブ
サポーター養成研修が終了しました!!

6月13日(土)より全4回の構成で行ってまいりました「平成27年度 ジョブサポーター養成研修」は、7月4日(土)を持ちまして全日程を終了致しました。

本年度も関係機関の皆様を講師に迎え、福祉制度や障がい理解、障がい者雇用を促進するための制度及び各支援機関の取り組みなど、障がい者就労支援について幅広く学ぶことができ、受講生の方々のジョブサポーター活動への意欲もますます高まっている事と思います。

お忙しい中、ご協力いただきました皆様へ、職員一同心よりお礼申し上げます。

ジョブサポーター9期生を新たに加え、今年度も引き続き活動に従事していきたいと思っておりますので、よろしくお祈り致します。



お気軽にお問い合わせ下さい♪

大平特別支援学校合同説明会

8月1日(土)浦添市てだこホール市民交流室を会場に大平特別支援学校PTA総務部・進路指導部主催で「平成27年度福祉サービス事業所合同説明会」が開催されました。

今回で3回目を迎え、県内31事業所(昨年度34事業所)が午前・午後に分かれ各ブースにて事業所の説明を行いました。ご本人や保護者の方々にとっても一度に複数の事業所の説明が聴けることで選択に要する時間が短縮されたり、事業所同士を比較することで、今後の進路に大いに参考にしていただけたかと思えます。

大平特別支援学校PTAの皆様参加させていただきありがとうございました。



就職者紹介

事務補助
A・Hさん期所8年目!
就職者数104名

就職おめでとうございます!

訓練生募集中!

あなたの「働きたい!」「働き続けたい!」を支援します。

★就職したいけど...

・自分に合う仕事が見つからない・やりたい仕事が見つからない

★就職しているけど...

・仕事を続けていけるか不安・転職を考えている

★就職に向けて...

・相談や訓練・実習をしたい

そうお考えの方は、ぜひ一度さわやかに

お電話もしくは来所見学にいらして下さい! **相談は無料**です。

TEL: 833-7755 FAX: 833-7785





災害弱者緊急通報支援制度

聴覚障がいや言語障がいなどで、音声による119番通報が困難な方がFAXやEメールを利用して、消防へ緊急通報を行うことができる制度です。

対象 市内に在住し、聴覚などに障がいがある方。

利用条件 市内での要請に限る。FAXやEメール以外に通報が出来ない場合に利用可能。

申込み 「登録申請書」に必要事項を記入し、消防署へ提出ください。※郵送可
※特別な事情がある場合を除き、直接番号を記入してください。

郵送先 〒900-0004 那覇市銘苅2-3-8 那覇市消防局 指令情報課(管理係)宛

※くわしくは、市ホームページ(消防局指令情報課)にも掲載しています。

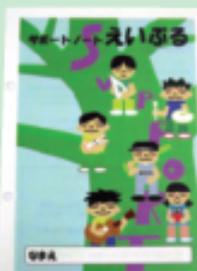


お問い合わせ 那覇市消防局 指令情報課(管理係)
☎868-9911 FAX 868-9912 (平日9時~17時)

サポートノート「えいぶる」を知っていますか?

特別支援教育では、一人ひとりの子どもについて、教育・福祉・医療・保健・労働等が一体となって、生涯にわたって相談・支援を行っていくことが目指されています。「えいぶる」は保護者を中心としてこれら関係機関の連携をスムーズに行うために以下の点で役立つと期待されています。

- 保護者の説明負担を軽減します。
- 各関係機関(教育・福祉・医療・保健・労働等)が子どもに関する情報を共有することで、共通理解が図りやすくなります。
- 関わる機関や担当者が変わっても、これまでの情報が引き継がれることで、支援がとぎれないようにします。



お気軽に相談してください

訪問による相談

電話による相談

来所による相談

- ◆受付時間/月~金(午前9時~午後5時)
※来所相談の方は電話でご予約下さい。
- ◆受付場所/(一社)那覇市身体障害者福祉協会
障がい者相談支援センターすこやか
- ◆問い合わせ/884-3872(FAX兼用)
- ◆相談員/知花とも子、安里旬江、金城祐美
※相談は無料で個人の秘密は固く守ります。



障害別に相談が受けられます。

視覚障害
仲川福俊 連絡先 832-3453

腎臓障害
宮城輝 連絡先 887-0201

肢体障害
上里直子 連絡先 836-6069

心臓障害
宮城愛子 連絡先 885-9444



去る7月12日(日)午後1時から、平成27年度の一般教養講演会を沖縄県総合福祉センターゆいホールにて開催し約130人の方々にご来場をいただきました。

講演会の講師には、沖縄県子ども生活福祉部障害福祉課より、崎原かおり主査をお招きし「沖縄県障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例の現状と課題」と題してお話をいただきました。今回はその一部を紹介いたします。

この条例は障害の有無に関わらず、誰もが基本的人権を持つ社会の一員としてお互いに人格と個性を尊重しあいながら安心して暮らすことのできる共生社会づくりの実現を目指しています。その為、県民一人一人がこの条例の大切さを知り共生社会の実現に向けて社会全体で取り組んで行くことが必要です。

それでは、この条例に定めている支援体制、施行後1年経過した県の取り組みの紹介と相談の状況及び相談から見えてきた課題についてお話しします。

この条例の特徴は、県民に対してのメッセージとして前文が設けられており、条例ができた理由、目的を明らかにしていることです。障害のない人にとって、問題にならないことが障害があることにより、社会的障壁になったり障害のある人に対する理解不足、誤解、偏見等で今なお日常生活や社会生活の中で困難を余儀なくされている人もあります。今、求められているのは障害のある人に対する福祉、医療、雇用、教育等の充実と共に障害のある人に対する障害を理由とした差別をなくす取り組みです。

第1章では、総則として、障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会をつくることに関して目的、基本理念、基本となる考え方を定め、県の責務、市民県民の役割を明らかにしています。目的は共生社会の実現です。それらを県、市町村、県民が協力しながら社会全体で推進すること。また、障害のある人が障害のない人と同じように基本的人権を生まれながらに持っている個人として、その尊厳にふさわしい生活を保証される権利を踏まえて行くこととしています。

また、県の責務は基本理念を踏まえて市町村と協力して障害を理由とする差別を解消するための支援を行うこと。県民の役割は障害のある人に対する理解を深めること。条例の目的である共生社会が実現するよう障害のある人もない人もできることは努力する。さらに、県は必要な財政上の措置を講ずるよう努力することも規定されています。(次号につづく)



「障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例」について
講演会を開催しました!





前列右端が高良前会長

祝 高良幸勇前会長 叙勲受章

この度、高良幸勇前会長が、春の叙勲で「旭日双光章」を受章されました。受章にあたり、お祝いの言葉が届いています。



会長 高嶺 豊

旭日双光章の受勲おめでとうございます。市会議員としての活動が高く評価されたと思いますが、障害当事者団体のリーダーとしての役割も評価されたのではないのでしょうか。今後は、健康に十分に留意されて、私達後進の導き手、そして目標となられることを切に願います。



副会長 横田 清

高良幸勇様・奥様の美津子様、春の旭日双光章受章、誠におめでとございます。障がい者の一人として大きな誇りを覚えます。幸勇様の功績は那覇市議四期の実績をはじめ那覇身協会長や沖腎協会長、執筆活動等、多岐に及ぶ誠に輝かしいご活躍であります。腎臓病による長期にわたる人工透析を受けながら

の活躍は想像を絶するご苦労があったかと思えますが、多方面で見事にリーダーシップを発揮されました。活躍される幸勇様の隣にはいつも奥様の美津子様の姿がありました。今回の受賞は美津子奥様と共に歩んできたことへ周りからの感謝と祝福の印であったらうと私は思います。今後とも健康で過ごされることを祈念します。



副会長 上原 慶子

高良幸勇さん 旭日双光章受賞おめでとうございます。幸勇先生には、永年にわたる那覇市議会議員としての功績が認められ、輝かしい榮譽には、ご本人のみならず、奥様やご親族、また、私たちにも大きな喜びであります。今後とも健康には十分気をつけながら、色々な活動のお励みになり、私たち障がい者にも夢と希望を与えてくださいますよう、ますますのご活躍を祈っております。



理事 國吉 信雄

前那覇市身体障害者福祉協会の会長を永ら

く勤められた高良幸男氏がこのたび春の叙勲を受賞され、誠にめでたうございます。

高良幸男氏は那覇市議会議員を四期十六年に亘り、市民県民の福祉向上に貢献なされ、更に那覇市身体障害者福祉協会の会長を八年間勤められ、我々障害者のため積極的に指導育成されたことが高く評価され、受賞に至ったものだと思います。

また、会長をなされていた当時、「障害者就労支援センター さわやか」を設立し、多くの障がい者に就労の機会を与えられたことや当協会の予算確保や諸問題解決のため、那覇市当局に要請し、実現される等多くの実績を残しておられます。これからも御元気で我々障害者の福祉向上のため、御指導下さるようお願いいたします。



理事 嘉手納 豊治

前会長叙勲受章おめでたうございます。前会長は腎臓病をわずらって、身協へ二十年前に会員になり、那覇市議会議員に当選後、四期十六年の間、福祉の為にがんばってこられました。身協の予算確保や特に障害者の就職の支援に力を入れていました。そのかいあって、障害者就労支援センターさわやかな

就職率は、一位、二位です。それも前会長のおかげです。叙勲受章おめでたうございます。



事務局長 宮城 愛子

高良顧問、「旭日双光章」受章おめでたうございます。

当協会としても、高良顧問のこの輝かしい栄誉はこの上ない喜びであり、私たち会員の誇りでもあります。

今回の受章は、那覇市議会議員活動によるものことですが、週三回、透析を受けながらの議会活動でも高良顧問は那覇市の障がい者のために多くのご提案をされておられました。

また、議員時代に私がとくに印象に残っているのは、道路を整備してほしいとすると、どの党を支援している人にも必要なことであり、ご自身は党派を超えて支援しているのだとおっしゃっておられ、高良顧問の議員としての姿勢に尊敬の念を新たにしました記憶があります。高良顧問には、今後ともお身体をご自愛になり一層ご活躍されることを願っております。

みんなの声 原稿募集!!

テーマは自由。
日頃思っていること、身協へのご意見
など、なんでもOKです。
みなさんからの原稿待ってます。

宛先：〒902-0061
那覇市古島2-14-4
那覇市身体障害者福祉協会
TEL & FAX:
098-885-0420

これからの行事

ご参加お待ちしております♡

那覇市障がい者運動会

日時：平成27年11月22日(日)
午前9時50分～午後3時
ところ：奥武山運動公園補助競技場

年末芸能交流会

日時：平成27年12月19日(土)
午後1時～午後3時
ところ：教育福祉会館

平成二十七年通常総会

平成二十七年年度の通常総会を、六月十四日(日)午後一時から教育福祉会館大ホールに於いて、会員三百八十四名(うち委任二百六十九人)の参加のもと開催しました。

開会にあたり高嶺豊会長から、今年度の大きな取り組みとして、昨年四月に施行された「沖縄県障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例」の周知のための講演会を開催すること、また、本年を初年度とした那覇市の「なは障がい者プラン」の実現に向けて、那覇市の当事者団体としてしっかりと支援していきたいとの挨拶がありました。



表彰状贈呈

挨拶の後、前会長の高良幸男顧問に、会の自立の実現と発展に大きく貢献された功績を讃え、高嶺豊会長から表彰状の贈呈がありました。

盛会に開催

式典では、城間幹子那覇市長をはじめ、糸数昌洋那覇市議会副議長、仲里政幸那覇市社会福祉協議会会長や宮城光男沖縄県身体障害者福祉協会会長からご祝辞をいただきました。



舞台壇上の来賓と執行部



会場の様子

議事に移り迎里崇雅氏を議長に選出し、平成二十六年年度の事業報告、決算報告、平成二十七年事業計画、収支予算(案)や那覇市への要請決議(案)が提案され、全ての議案が可決されました。総会終了後は、美味しいお弁当を頂きながら沖縄百学校の音楽クラブのバンド演奏や舞踊集団花やからによる和やかな演舞を鑑賞しました。楽しいひと時を満喫して平成二十七年年度の通常総会の全日程を閉会しました。

編集後記

沖縄の夏の風物は数多くある。各地の夏祭りも地域性があり盛大だ。中でも旧盆は我々沖縄でナンバーワンの行事。他県ではお盆休みと言い全国一斉にお休みのようだ。確か復帰前は沖縄でも2、3日はお休みだったと記憶している。提案したい、旧盆休みを県条例で定め心穏やかに先祖供養に努め、色々な意味でウチナーを取り戻す契機としてはどうか。

総務広報委員長 横田 清

★会費納入のお願い★

会員の皆さまには、会運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。今年度も気持ち新たに、会運営に取り組んでまいります。平成27年度の会費未納の方は、同封の振込用紙で、お近くの沖縄・琉球からお支払いただきますよう、お願いいたします。

正会員：那覇市内に在住する身体障害者
..... 1,500円
賛助会員：当協会の活動に賛同するもの
..... 1口 1,500円